

地域プロジェクト成果報告書

道南企業応援プロジェクト班（飯山雅史先生）

1. 背景・目的・概要

現在大学生活を送っている函館を中心とした道南地域では、全国でもトップレベルで人口減少が進んでいると言われている。北海道教育大学函館校の学生も大都市や地元への就職が多く、道南地域に残る学生は少ない。身近な地域である函館が抱える「人口減少」の問題を解決するべく、「道南地域企業就職応援プロジェクト」が創設された。昨年先輩方が作成した「道南どうでしょうー地域を元気にする、学生のためのリクルートブック」を参考にしながら、今年度は学生主体でカメラ撮影から編集技術を行い、リクルートビデオを作成した。リクルートビデオを通じて普段は気づくことのない道南企業の魅力を伝え、就職先を考える上で道南地域を選択肢の一つに入るような印象を受けるような映像づくりを心がけた。

2. 年間スケジュール

9月	活動開始
10月	チーム分け・撮影する企業の選択
11月	・プロからビデオ取材と編集技術を学ぶ ・企業へのアポイントメント
12～1月	・取材撮影 ・動画編集 ・完成したビデオを Youtube へアップロード
2～6月	・企業へのアポイントメント（2つ目の取材先） ・取材撮影 ・動画編集 ・完成したビデオを Youtube へアップロード ・地域プロジェクト発表会で成果発表 ・取材協力企業先を対象とした発表の場を開催

3. プロセスと成果

本プロジェクトは、若い人材が道南地域に残り、就職するきっかけを作る目的で発足した。1チーム3人でグループ分けをし、前身である道南企業リクルートブックを元に、取材先企業を選定した。それと同時進行で、テレビ業界で働くプロの方に依頼をして、撮影方法や技術、編集の仕方を教えて頂いた。

本格的な活動としては、まず、選定した企業へ取材の依頼や日程調整を行った。本プロジェクトの説明と挨拶を目的とした初回訪問を踏まえ、企業のニーズや撮影時の

留意事項などの詳細をもとに、撮影スケジュールや編集のプロットを見立てた。その後、撮影を終え、編集作業に移行した。編集作業では、編集した動画をプロの方の添削してもらい、そのクオリティを高めていった。動画の完成後、取材した企業に動画の内容を確認してもらい、許可を得て、動画サイト **Youtube** にアップロードした。

また、本プロジェクトを周知するため、SNS やポスターによるプロモーション活動を行った。**Facebook** や **Twitter** など本プロジェクトのアカウントを作成し、プロジェクトの進捗状況や成果発表会の日程などを投稿した。

本プロジェクトの成果として、約 1 年間の活動で合計 8 本のリクルートビデオを作成することが出来た。さらに、地域プロジェクト成果発表会と同日で開催したビデオ上映会では、多くの方々に来ていただくことができた。

4. 総括と反省・今後の課題

プロジェクトに参加した学生は、有効的な撮影方法や編集方法、カメラ機材の使い方など普段体験することのないことを多く学ぶことが出来た。取材撮影を通して、参加学生自身が道南企業の魅力に気づき、今後のキャリア形成を考える機会となったという意見もみられた。一方で、取材協力先の企業の方から「地元の学生と産学連携する良い機会ができてよかった」という声が多数頂いたことから、学生と企業双方にメリットを感じられる一定の効果があった。

今後の課題として挙げられたことは、**Youtube** にアップロードされた道南地域企業に関する動画を視聴している年代は、40～50 年代層が多いことが分かった。私たちが対象としていた、就活生を含めた 10～20 代の学生に対して有効的なプロモーション活動を行う必要がある。

5. 地域からの評価

本学の授業科目である「函館スタディズ」で作成した動画を上映したところ、受講生から多くの感想をいただいた。「従業員のインタビューなど、自分では調べられない企業の部分を知れた。」「自分の目的や希望に沿った会社を探すための役に立つと思う。」「公務員・教員志望であったが、民間企業についても考えるきっかけとなった。」など、本プロジェクトを評価しているコメントが多くみられた。

6. メンバー一覧

国際協働グループ 3 年

小笠原亜美

中川渚

花井亜由美

野村千尋

小野澤夢樹乃

川田晴菜